

親子で社会見学

夏休み親子動く町政教室 8/5

夏休み親子動く町政教室が開催され、消防署、幸田町民会館、ソニーイーエムシーエス(株)幸田サイトの3か所を見学に行きました。消防署では見学のほかに親子で心臓マッサージの体験も行いました。町民会館では舞台装置の裏側を見学。ソニーの幸田サイトでは、環境への取り組みについて説明を受けたあと、関連施設の見学を行いました。



▲町民会館のステージ設備の裏側を紹介



▲ソニーの森でアスレチックを楽しむ子どもたち

みんな見に来てね

4Hクラブ コスモス種蒔き 8/5

幸田町民会館南側で、4Hクラブ(農業青年クラブ)が大草保育園の園児たちと一緒にコスモスの種蒔きを行いました。園児たちは渡された種を手のひらにのせて、指を使って地面にあけた穴にひとつまみずつ入れていきました。秋口には、きれいなコスモスの花が咲くことでしょう。みなさん、ぜひ見に来てください。



▲「きれいな花が咲きますように」



▲4Hクラブ員と大草保育園の園児たち

未来の母として

育児ふれあい体験 8/5・6

幸田高校の生徒13人が、上六栗子育て支援センターで行われた育児ふれあい体験に参加しました。2日間にわたって行われ、最終日には自分たちで考えた手遊びなどを子どもたちの前で披露したり、馬になって背中に乗せるなどの触れ合い遊びも行いました。小さな赤ちゃんたちにどう接すればいいのか悩んでいる姿も。未来の母親として、貴重な経験を積みました。



▲手遊びを披露する高校生



▲赤ちゃんの抱っこにも挑戦!

まちがとフォトニュース

身近な情報を広報へ

川の生き物たち

水生生物観察会 8/11

尾浜川と光明寺川を会場として、水生生物観察会が行われました。事前学習で、幸田町の川に住む生き物の種類や、その川に住んでいる生き物の種類によって水質の良し悪しが分かることを学んだ参加者。実際にそれぞれの川で生き物を捕まえて観察しました。珍しい生き物が好きな子どもたちは、競うように自分が捕まえた生き物の種類を先生に確認していました。



▲川の生き物をみんなで搜索



▲透視度計を使った水質調査を体験

大きいなすと甘いぶどうを求めて 夏休み子ども農業体験 8/12

幸田町青年農業会議が主催する、夏休み子ども農業体験が行われ、小学生がなすとぶどうの収穫体験を行いました。なす畑では、少しでも大きいなすを収穫しようと畑の隅々まで見て回り品定めをする子どもたち。ぶどう畑では、おいしいぶどうを求めて、紙袋で覆われたぶどうの色を覗き込み、農家のお兄さんに「これはどうかな？」と熱心に聞いていました。



▲「わたしの方が大きいでしょ！」



▲「このぶどうに決めた！」

強者ぞろいの全国の舞台へ

第46回全国中学校卓球大会出場報告 8/12



▲全国大会への出場を決めた三浦くん

第46回全国中学校卓球大会への出場を決めた、北部中学校2年の三浦竜樹くんが報告に来行しました。4歳から卓球を始めた三浦君は、小学生の時にも全国大会出場を経験していましたが、1年生で臨んだ昨年の大会では、西三河の地区大会で敗退。その経験を糧に1年後の大会では東海大会を勝ち抜き、東海地区の代表として全国大会への切符を勝ち取りました。町長からは「ぜひ、将来は幸田町初のオリンピック代表選手になってください。」と先を見据えたエールが送られました。

まちがと
フォト
ニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

食の備えをしましょう！ 目からウロコ！かんたんパッククッキング 8/21

こうた食生活改善ボランティア定例会が保健センターで行われ、耐熱性のポリ袋を使用した、かんたんパッククッキングの講習会が開催されました。袋を使うことで、同時にいろいろなメニューができること、ゆでる時間を変えることで食べる人に合わせた堅さに調節できることなど、災害時の限られた条件の中で、パッククッキングを利用することで、食物アレルギーや堅いものが食べにくいなど、個別のニーズに対応する方法を学びました。



▲講師の西川防災士



▲材料を入れた袋をはそりで茹でました

音の響きを感じて♪ 豊坂保育園 幸田中学校吹奏楽部演奏会 8/25

豊坂保育園父母の会が主催のイベントとして、幸田中学校吹奏楽部による演奏会が豊坂保育園の遊戯室で開催されました。いろいろな種類の楽器を手にとり、保育園を訪れたお兄さんお姉さんたちを見て、何が始まるのかときどきしている様子の園児たち。演奏された人気アニメの曲に合わせて手拍子が始まり、ノリノリで生演奏を楽しみました。



▲遊戯室で演奏会を開催



▲楽器の生演奏に大興奮！

医療・福祉の充実を目指して

大学病院整備等支援と岡崎市子ども発達センターの整備及び運営に関する覚書の調印式 8/26

幸田町は、岡崎市と第2次救急医療体制の充実のために、学校法人藤田学園が建設を予定している大学病院の整備等の支援を共同で行うための覚書と、発達に心配のある子に対して発達に関する相談、医療および療育を総合的に提供するために設置する、岡崎市子ども発達センターの整備および運営に関する覚書の2件の締結を行いました。

大学病院は平成32年度中に開業予定で、岡崎市子ども発達センターは平成29年度に新築部分が供用開始の予定です。



▲調印式の様子

まちがと
フォト
ニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp